（様式第５号）

農　地　改　良　届　出　書

　　　年　　　月　　　日

明和町農業委員会長　様

届出者　住所

氏名

下記のとおり農地の改良をしたいので届出ます。

記

１　改良しようとする土地

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所在 | 地番 | 地目 | 面積 | 利用状況 | 所有者 | 耕作者 |
|  |  |  |  |  |  |  |

２　事業期間

　　　　年　　月　　日から　　　　年　　月　　日までの　　　ヵ月間

３　農地改良を必要とする理由

４　農地改良に要する経費

５　平面図及び縦横断面が明らかとなる図面

（注）現況地盤高（周辺地を含む）、計画地盤高、覆土の厚さ等を明らかに

すること

誓　　　　約　　　　書

農地改良行為該当条件

1.農地を改良するため、耕作者自らが行うものであること。

2.埋立等に用いる土は建設残土（建設工事に伴い発生する土砂）ではないこと。

3.耕作に支障のない時期において、おおむね３ヵ月以内に行うものであること。

4.改良しようとする面積は、事業期間内に農地への復元が可能なものであること。

5.掘削を伴なわないものであること。（農地復元後の作土として利用するために行う表土のはぎ取りは、この限りではない。）

6.農地の復元にあたっては作土の深さは従前以上とすること。

7.隣地との段差は、その隣接地の用途に支障をきたさないものであること。

8.道路との段差については、原則として隣接する道路面の高さを超えないこと。

9.周囲の道路及び水路の機能に支障を及ぼさないこと。

10.埋立て等の搬入車両の道路使用（経路）については、周囲に問題が発生しないよう十分協議すること。

11.埋立土の搬入にあたり、状況に応じて標識、バリケード等を設置し事故防止に努めるとともに道路の清掃にも配慮すること。

12.搬入車両により道水路等を損傷した場合は、責任をもって原状に復すこと。

上記の条件に従い農地改良を行うことを誓約いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

届出者　住所

氏名